



# F.C. TOCHIGI

～クラブガイド 2012～

2012/01/07 ジュニアユース@平出サッカー場

## 特定非営利活動法人 栃木アミスタスポーツクラブ



〒328-0012 栃木県栃木市平柳町 3-42-6 コーポアイ A201

TEL/FAX . 0282-27-0075

E-mail . (法人事務局)amista@cc9.ne.jp

(F.C.栃木事務局)fctochigi@cc9.ne.jp

HP . (PC)<http://www.cc9.ne.jp/~amista/>

(携帯)<http://fhp.from.jp/amista/?p=0114&n=&k=>

## クラブ概要

### 名称

クラブ名称・・・F.C.栃木

チーム名称・・・F.C.栃木ジュニアユース    中学生以下チーム  
F.C.栃木ジュニア                      小学生以下チーム

### エンブレム



栃木市のシンボルツリーである栃の木の「葉」を中央に配置したデザインになっています。チームカラーの「純粋をあらわす青」、「何事にも染められない強い意志をあらわす黒」、「無地のキャンバスをあらわす白」を用いエンブレムにしています。

このエンブレムは、人生という無地のキャンバスに個々が心に思い描く素晴らしい絵を描くために、純粋にサッカーを楽しむと共に、強い意志、信念を持ってサッカーに取り組み、栃木市の代表としてプレーするという自覚と責任を胸に日々の努力を重ねていくことを表しています。

### 設立

2003 年 4 月 1 日

### 代表

多田 徹朗

### 運営組織

特定非営利活動法人 栃木アミスタスポーツクラブ

### 所在地

栃木県栃木市

### 目的

サッカーの普及およびサッカー選手の育成とサッカーを通じて地域の青少年の精神及び身体の健全な育成を図ると共に、地域スポーツの発展に努め、スポーツの振興に寄与することを目的とする。

### クラブの歩み

#### 2003 年度

2002 年度まで J クラブ「水戸ホーリーホック」の下部組織「ホーリーホック SS とちぎ」として活動していたが、地域に密着したクラブづくり目指し、任意団体として栃木市に設立。同時に(財)日本サッカー協会へ 3 種、4 種登録をする。

ジュニアチーム、全日本少年サッカー大会に栃木県代表として出場。

#### 2004 年度

ジュニアチーム、JA 全農杯チビリンピック関東大会に栃木県代表として出場。

#### 2005 年度

運営組織を「特定非営利活動法人 栃木アミスタスポーツクラブ」に移行する。

#### 2006 年度

日本サッカー協会よりクラブ申請が受理され、正式にクラブとして認められる。

活動の範囲を広げるため、マイクロバスを購入する。

#### 2008 年度

ジュニアユースチーム、高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会・関東大会に栃木県代表として出場。

#### 2011 年度

ジュニアユースチーム、日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会・関東大会に栃木県代表として出場。

## 活動について

F.C.栃木では、幼児～小学3年生をキッズ、小学4～6年生をジュニア、中学1～3年生をジュニアユースとカテゴリー別に活動しています。

また、F.C.栃木の選手として、JFA に選手登録して公式大会に参加する選手をクラブ会員。JFA に選手登録をしない選手や他チームに所属しながら当クラブの練習に参加する選手をスクール会員と呼んでいます。クラブ会員は、小学4年生から中学3年生まで、スクール会員は幼児から小学6年生までの募集となります。

基本的な活動は、カテゴリー別または学年別に行っています。クラブ会員の中で特別優れた選手は、飛び級として、上位カテゴリーまたは上位学年と一緒に活動を行っています。

以下より、中学3年生以下をU15、中学2年生以下をU14、中学1年生以下をU13、小学6年生以下をU12、小学5年生以下をU11、小学4年生以下をU10、小学3年生以下をU9、小学2年生以下をU8、小学1年生以下をU7、幼児以下をU6として、説明していきます。

### ジュニアユース

対 象：中学1～3年生(U13～U15)

募集人数：各学年20名程度

活 動 日：火曜日、水曜日、金曜日、土曜日または日曜日【4回/週】

活動時間：19:00～21:00【120分】

活動場所：栃木東中学校グラウンドほか

公式大会：U13...栃木県ユースサッカーリーグU13>関東ユース(U13)サッカーリーグ

U14...下野杯争奪県下中学生サッカー大会

U14～15...栃木県ユースサッカーリーグU15(3部>2部>1部)

>関東ユース(U15)サッカーリーグ参入戦>関東ユース(U15)サッカーリーグ(2部>1部)

U15...日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会栃木県大会>関東大会>全国大会

U15...高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会栃木県大会>関東大会>全国大会

U15...栃木県クラブユース連盟 ラストゴール杯

遠征合宿：U13/05月...河口湖遠征合宿・U13GW 交流大会(3泊4日)

U13/08月...前橋遠征合宿・アドバンスメントカップU13(3泊4日)

U13/03月...前橋遠征合宿・群馬チャレンジカップU13(3泊4日)

U14/07月...ひたちなか遠征合宿・ヴィヴァイオ交流大会U14(2泊3日)

U14/08月...前橋遠征合宿・アドバンスメントカップU14(2泊3日)

U15/04月...ひたちなか遠征合宿・ヴィヴァイオ交流大会U15(3泊4日)

U15/07月...ひたちなか遠征合宿・ヴィヴァイオ交流大会U16(2泊3日)

U15/08月...前橋遠征合宿・関東交流大会U15(3泊4日)

2012年度の予定です。

そ の 他：クラブ会員のみの募集となります。

入会には、当クラブの入会セレクションを通過する必要があります。(11月開催予定)

土日祝日は、公式大会や練習試合に参加します。時間場所等は、その都度連絡します。

遠征および遠征合宿に伴う費用は、その都度集金いたします。

当クラブ指定のオリジナルグッズを揃えていただきます。別紙参照

U15の主な活動は、高円宮杯までとします。その後は、高校の進学受験勉強期間となりますが、サッカーにおいては、高校サッカーへ向けた個人の体力・技術の維持向上の時期と位置づけ、クラブの活動に参加していきます。その際の月会費は、高円宮杯の公式戦のある月まで集金します。後期年会費は、U15全選手から集金させていただき、翌年3月までの活動費とさせていただきます。

### ジュニア

対 象：小学4～5年生(U10～U12)

募集人数：クラブ会員...各学年20名

スクール会員...各学年10名

活 動 日：クラブ会員...火曜日、木曜日、土曜日または日曜日【3回/週】

スクール会員...火曜日、木曜日【2回/週】

活動時間：小学4年生 17:30～19:00【90分】

小学5・6年生 18:30～20:15【105分】

活動場所：栃木南小学校グラウンドほか

公式大会：U10...ポカリスエットリーグ下都賀学年別(4 年生)大会  
U10...栃木県少年サッカー選手権大会ジュニアの部  
U11...ポカリスエットリーグ下都賀学年別(5 年生)大会  
U11...栃木県少年サッカー新人大会下都賀大会> 栃木県大会> JA 全農杯チビリンピック関東大会  
> JA 全農杯チビリンピック全国決勝大会  
U12...下都賀 U12 リーグ  
U12...全日本少年サッカー大会下都賀大会> 栃木県大会> 全国決勝大会  
U12...栃木県少年サッカー選手権大会  
遠征合宿：U11・12/08 月...鹿島アントラーズ住金カップ(2 泊 3 日)  
U12/09 月...前橋遠征合宿・国際交流大会 U12 前橋市長杯(2 泊 3 日)  
U10/12 月...つくばみらい遠征合宿・常総フェスティバル(1 泊 2 日)  
2012 年度の予定です。  
そ の 他：クラブ会員およびスクール会員を募集しています。  
土日祝日は、公式大会や練習試合に参加します。時間場所等は、その都度連絡します。スクール会員は、平日のみの活動になります。  
遠征および遠征合宿に伴う費用は、その都度集金いたします。  
クラブ会員は、当クラブ指定のオリジナルグッズを揃えていただきます。 別紙参照

## キッズ

対 象：幼児(U6)、小学 1～3 年生(U7～U9) 幼児は、小学 1・2 年生と一緒に活動を行います。  
募集人数：各学年 20 名程度  
活 動 日：小学1・2年生 水曜日、金曜日【2回/週】  
小学 3 年生 火曜日、木曜日【2回/週】  
活動時間：小学1・2年生 17:30～18:45 【75 分】  
小学 3 年生 17:30～19:00 【90 分】  
活動場所：栃木南小学校グラウンド  
そ の 他：スクール会員のみの募集となります。  
対外試合は、年間 4 回ほど企画しています。  
幼児(5 歳児・年長)の受入は、1 月から行います。(12 月から練習体験を実施します。)

## 費用について

会費は、年間の活動費として年会費を、月々の指導料として月会費を集金します。年会費は、前期と後期に分けて集金し、前期は4月、後期は10月に集金します。月会費は、毎月当月分を集金します。会費の集金方法については、下記をご参照ください。

会費以外の費用としては、クラブ生に遠征参加費やクラブオリジナルグッズの費用がかかるほか、任意でプロテイン等の費用がかかります。

### 会費

#### ジュニアユース(クラブ会員)

前期年会費 8,400 円(税込)	後期年会費 8,400 円(税込)	月 会 費 8,400 円(税込)
-------------------	-------------------	-------------------

#### ジュニア(クラブ会員)

前期年会費 6,300 円(税込)	後期年会費 6,300 円(税込)	月 会 費 6,300 円(税込)
-------------------	-------------------	-------------------

#### ジュニア(スクール会員)

前期年会費 4,200 円(税込)	後期年会費 4,200 円(税込)	月 会 費 4,200 円(税込)
-------------------	-------------------	-------------------

#### キッズ(スクール会員)

前期年会費 4,200 円(税込)	後期年会費 4,200 円(税込)	月 会 費 4,200 円(税込)
-------------------	-------------------	-------------------

### 会費の集金方法

- ・会費は、郵便局の「自動払込システム」にて集金しますので、郵便局の口座をお持ちで無い場合には開設していただくことになります。
- ・会費の自動払込日は、毎月5日(引き落としできなかった場合は15日)になります。但し、5日、15日がゆうちょ銀行の休業日の場合は、翌営業日になります。また、自動払込にて集金できなかった場合には、20日までに現金にてお支払ください。
- ・入会当月の会費は、自動払込システムの手続きが間に合わないので、現金にて集金します。入会した月の15日までに、入会時年会費と当月の月会費を合わせて現金にてお支払ください。その後、自動払込システムの手続きが完了次第、自動払込にて集金します。入会時年会費とは、4～6月入会の場合は前期年会費全額、7～9月入会の場合は前期年会費半額、10月～12月入会の場合は後期年会費全額、1月～3月入会の場合は後期年会費半額になります。
- ・会費の現金での受け取りは極力控えたいので、必ず自動払込日の前日までに入金していただきますようお願いいたします。
- ・通帳には、「アミスタ 月」と表記されます。

### 遠征参加費

当クラブでは、クラブ会員を対象に年数回の宿泊を伴う遠征合宿や日帰り遠征を企画しています。それに掛かる費用は、その都度現金にて集金します。規定としては、宿泊を伴う遠征合宿の場合、1泊2日(13,125円)、2泊3日(24,150円)、3泊4日(35,175円)です。バスでの日帰り遠征の場合、片道で、～35km(525円)、～70km(1,050円)、～105km(1,575円)、それ以上(2,100円)です。日帰り遠征の場合は、原則として35km未満の場合は、バスは出ません。それ以上の場合は原則として出ますが、強制的に乘る必要はありませんので、送り迎えのできない方はご利用下さい。

金額は、すべて税込みです。

### オリジナルグッズ

クラブ会員は、クラブで統一したオリジナルグッズを揃えていただきます。別紙の「F.C.栃木オリジナルグッズ注文書」に必要事項をご記入の上、「石田スポーツ」にて申し込んでください。注文は随時受け付けておりますが、時期、商品によっては、時間が掛かることがありますので、夏季グッズは3月末、冬季グッズは9月末までに発注してください。

### プロテインについて

当クラブでは、育成年代の選手の体づくり、コンディションづくりの一環として、プロテインの飲用を薦めています。強制ではありませんが、別紙のプロテイン飲用の効果とF.C.栃木特別価格をご確認の上、飲用をお考えいただきますようお願いいたします。

### 兄弟割引

兄弟割引とは、当クラブに兄弟で入会している際にご利用できます。割引額は、2人目以降2,100円(税込)です。但し、月会費のみの割引で、年会費は割引になりません。また、兄弟のうち一人が休会した場合には、休会していない人数で2人目からの割引になります。ご希望の場合は、別紙の「兄弟割引申請書」を提出してください。

## 指導について

F.C.栃木の目標は、“世界に通用する選手の育成”です。

個の育成に焦点を当て、『個のレベルが上がることでチームのレベルが上がる』『チームの中で個性を発揮する』ことをチームに指導していきます。そのために、個の『精神力・体力・技術・戦術』を総合的に向上できるように指導にあたります。

### 指導理念

- ・長期的視野に基づいた一貫指導を行っていきます。
- ・子供たちの心身の発達に応じた段階的指導を行っていきます。
- ・子供たちの健康及び安全に留意した指導を行っていきます。
- ・個性を重視し、自由な発想を大切にすることで、個性的な選手の育成を行っていきます。
- ・サッカーの技術、体力だけでなく、社会に適応できる人間の育成を行っていきます。

### 指導指針(精神面)

- ・コミュニケーション(意思伝達)  
自分の意思を表面にだして、他人に伝える能力を養う。基本は、挨拶、返事から。
- ・ディシプリン(規律)  
社会の規則はもちろんのこと、クラブの規律に則って、集団の中における自分の行動を考える。
- ・モチベーション(動機付け)  
常に高いモチベーションを持ってサッカーをする。そのために、目標を持って練習に取り組む。
- ・ジリツ(自立・自律)  
自分でできることは自分でしよう(自立)。ものごとに対して、自分自身でとるべき行動を考えよう(自律)

### 指導指針(身体・技術・戦術面)

- ・動きながら、ぶつかり合いながらスキルが発揮できる選手の育成(心肺機能の向上・フィジカルタフネス)
- ・判断できる選手の育成＝状況に応じてテクニックを発揮できる選手の育成＝パーフェクトスキルの追求
- ・サッカーの守備攻撃における基本原則の理解

### トレーニング外での選手とのかかわり

- ・栄養補給と休養について  
育成年代のサッカー選手は、非常に新陳代謝が活発で、日常生活とトレーニングで非常に多くのエネルギーを消費します。日々のトレーニングの疲労を回復し、サッカー選手としての体づくりためには、栄養補給と休養の仕方が重要になります。具体的には、疲労回復のためのトレーニング直後の栄養補給と体づくりのための3食の食事と補食の摂りかたが大切です。そして、睡眠時間を十分にとることが重要になります。
- ・怪我のケアについて  
成長期のサッカー選手は、外部からの衝撃による怪我と急激な成長と過度のトレーニングによる怪我が多くなります。怪我をしないようにトレーニング前の準備、日々の体づくりをしていくのはもちろんですが、怪我をしてしまった場合は早期にトレーニングに復帰できるようにしなければなりません。特にアイシングは重要な行為になります。怪我直後、トレーニング直後は患部を氷で冷やしてください。目安としては、15分×3セット(インターバル5分)を行ってください。また、体が硬い、筋肉が硬いと怪我を起こしやすいのでトレーニング前後、入浴後はストレッチを行うようにしてください。
- ・サッカーと勉強の両立について  
当クラブでは、世界で通用するサッカー選手を育成することを目標に選手育成を行っています。そのためには、サッカーだけではなく、広く教養を持っていなければならないと考えています。世界を目指すなら、世界共通の教養も身につけなければならないと考えています。また、最近ではサッカーに逃げる選手が増えている気がします。『サッカーを頑張る、そして、勉強も頑張る』それが、当クラブの考え方です。

### 飛び級制度

年齢に関係なくサッカー選手として優れた選手を育成するために、飛び級制度を導入していきます。飛び級制度とは、下位学年選手が上位学年選手に混じって活動することです。

我々の言う優れた選手とは、サッカーに対して強い精神、身体能力、高い技術を兼ね備えた選手のことです。

上位学年に混じっても遜色なく食付いていける選手をより高いレベルのグループの中に入れることで、サッカーに対する甘えがなくなり、常に高いモチベーションを持ってトレーニングやゲームをすることができると考えています。



## クラブスタッフ

代表

多田 徹朗 (ただ てつお)

生 年：1972 年

出 身：茨城県日立市

資 格：日本サッカー協会公認 A 級ジェネラルコーチ

日本サッカー協会公認 4 級審判員

中学校・高等学校保健体育科専修免許

普通・大型自動車免許

学 歴：茨城県立日立第一高校～東京学芸大学～東京学芸大学大学院

指導歴：茨城県立日立第一高校サッカー部 コーチ

～東京学芸大学蹴球部 コーチ

～水戸ホーリーホック普及部 スクールコーチ

～ホーリーホック SS とちぎ 監督

～F.C.栃木

役 職：栃木県クラブユースサッカー連盟 理事

栃木県クラブユースサッカー連盟 技術副委員長

栃木県トレーニングセンタースタッフ U15 クラブトレセン チーフ

栃木市サッカー協会 理事

ジュニアユース

監 督：多田 徹朗

コ ー チ：山口 昌一 (やまぐち まさかず)

日本サッカー協会公認 C 級コーチ 日本サッカー協会公認 4 級審判員

GK コーチ：谷原 匠 (やばら たくみ)

日本サッカー協会公認 C 級コーチ 日本サッカー協会公認 4 級審判員

ジュニア

監 督：中島 正貴 (なかじま まさたか)

日本サッカー協会公認 C 級コーチ 日本サッカー協会公認 4 級審判員

コ ー チ：福富 敦 (ふくとみ あつし)

日本サッカー協会公認 C 級コーチ 日本サッカー協会公認 4 級審判員

谷原 匠 (やばら たくみ)

日本サッカー協会公認 C 級コーチ 日本サッカー協会公認 4 級審判員

アシスタント：朽木 大介 (くちき だいすけ)

佐々木 龍郎 (ささき たつろう)

F.C.栃木 5 期生

キッズ

スクールコーチ：山口 昌一

谷原 匠

カテゴリーごとに、スタッフを分けて記載していますが、原則として、全スタッフで全選手を指導します。

審判員

原田 豊久(はらだ とよひさ)	JFA 公認 2 級審判員	クラブ帯同審判員
高橋 和男(たかはし かずお)	JFA 公認 3 級審判員	クラブ帯同審判員
木村 真幸	JFA 公認 4 級審判員	U15 保護者
野口 秀之	JFA 公認 4 級審判員	U15 保護者
名取 宏	JFA 公認 4 級審判員	U15 保護者
後藤 格士	JFA 公認 4 級審判員	U15・13・10 保護者
長嶺 彰彦	JFA 公認 4 級審判員	U14 保護者
木村 輝幸	JFA 公認 4 級審判員	U14・11 保護者
松村 正嗣	JFA 公認 4 級審判員	U14 保護者
齋藤 伸好	JFA 公認 4 級審判員	U14 保護者
青柳 慎一	JFA 公認 4 級審判員	U14 保護者
天谷 雄司	JFA 公認 4 級審判員	U14 保護者
果須 洋行	JFA 公認 4 級審判員	U14 保護者
高山 重之	JFA 公認 4 級審判員	U14 保護者
永井 英樹	JFA 公認 4 級審判員	U13 保護者
金 晃植	JFA 公認 4 級審判員	U13・11 保護者
渡辺 一利	JFA 公認 4 級審判員	U13 保護者
宇賀神 隆	JFA 公認 4 級審判員	U13 保護者
谷 知彦	JFA 公認 4 級審判員	U13 保護者
小島 泰	JFA 公認 4 級審判員	U13 保護者
前橋 隆広	JFA 公認 4 級審判員	U12 保護者
大塚 範一	JFA 公認 4 級審判員	U11 保護者
大野 健次	JFA 公認 4 級審判員	U11 保護者
早乙女 一美	JFA 公認 4 級審判員	U11 保護者
奈良部 芳忠	JFA 公認 4 級審判員	U11 保護者
臼井 正憲	JFA 公認 4 級審判員	U11 保護者
大和田 浩之	JFA 公認 4 級審判員	U11 保護者
安形 勝弘	JFA 公認 4 級審判員	U10 保護者

ご協力していただける方、募集中です。



## 主な戦績

主な戦績(県大会ベスト 8 以上)

年度	ジュニアユース	ジュニア
2003 年度 (平成 15 年度)	栃木県 CY 連盟新人戦 第 7 位 U-13 交流大会 第 4 位	全日本少年サッカー大会栃木県予選 優勝 全日本少年サッカー大会 1 次リーグ敗退 栃木県少年サッカー選手権大会 ベスト 8
2004 年度 (平成 16 年度)	日本 CY(U-15)選手権大会栃木県予選 2 次予選第 3 位(5-6 位) 高円宮杯(U-15)栃木県予選 2 次予選第 3 位(5-6 位) 栃木県 CY 連盟新人戦 優勝 下野杯 ベスト 8	栃木県少年サッカー新人大会 優勝 J Aチビリンピック関東予選 予選リーグ敗退
2005 年度 (平成 17 年度)	日本 CY(U-15)選手権大会栃木県予選 準優勝 高円宮杯(U-15)栃木県予選 2 次予選第 3 位(5-6 位)	全日本少年サッカー大会栃木県予選 ベスト 8 栃木県少年サッカー選手権大会 優勝 市町村大会 優勝 栃木蔵の街SS として TEPCO CUP 優勝
2006 年度 (平成 18 年度)		
2007 年度 (平成 19 年度)	日本 CY(U-15)選手権大会栃木県予選 第 5 位 栃木県 CY 連盟新人戦 優勝 栃木県 3 種リーグ(U-15) B ブロック 優勝(1-2 位) 下野杯 ベスト 8	全日本少年サッカー大会栃木県予選 第 3 位 関東少年サッカー大会 1 次リーグ敗退 栃木県少年サッカー新人大会 第 3 位
2008 年度 (平成 20 年度)	栃木県ユースサッカーリーグ U-15 第 4 位 日本 CY(U-15)選手権大会栃木県予選 第 4 位 高円宮杯(U-15)栃木県予選 準優勝 高円宮杯(U-15)関東予選 代表決定戦敗退	
2009 年度 (平成 21 年度)		
2010 年度 (平成 22 年度)	高円宮杯(U-15)栃木県予選 第 6 位 2009-2010 栃木県ユースサッカーリーグ U-15 2 部 準優勝 1 部昇格 栃木県ユースサッカーリーグ U-13 第 4 位 2010-2011 栃木県ユースサッカーリーグ U-15 1 部(前期) 優勝 下野杯 準優勝	
2010 年度 (平成 23 年度)	日本 CY(U-15)選手権大会栃木県予選 準優勝 日本 CY(U-15)選手権大会関東予選 2 回戦敗退 2010-2011 栃木県ユースサッカーリーグ U-15 1 部(後期) 第 3 位 高円宮杯(U-15)栃木県予選 ベスト 8 栃木県ユースサッカーリーグ U-13 第 4 位 下野杯 ベスト 8	

# 卒団生の進路

卒団生の進路(進学してサッカー部に入部した選手)

卒団年度	進学先	人数	備考
1 期生(在籍 2 名) 2004 年度卒団	矢板中央高校 2007 年度 全国高校総合体育大会 出場 全国高校サッカー選手権大会 出場	1 名	スポーツ特待 2012 シーズン 栃木ウーヴァ FC 入団(JFL)
2 期生(在籍 17 名) 2005 年度卒団	矢板中央高校 2007 年度 全国高校総合体育大会 出場 全国高校サッカー選手権大会 出場 2008 年度 JFA プリンスリーグ関東 2 部 出場 全国高校総合体育大会 出場	2 名	スポーツ特待 2006 年度 国民体育大会 栃木県代表(少年の部) 2 名 2006-2007 U-17 日本代表(富山貴光) 2007-2008 Jリーグ特別強化指定選手ベガルタ仙台(富山貴光) 2010 U-21 日本代表(富山貴光) アジア大会優勝 2010 ユニバースアード日本代表(富山貴光) 優勝
	国学院栃木高校	1 名	スポーツ特待
	栃木高校	3 名	推薦 2 名
	白鷗足利高校	1 名	スポーツ特待
	小山南高校	1 名	
	佐野松陽高校	1 名	
3 期生(在籍 14 名) 2006 年度卒団	矢板中央高校	1 名	スポーツ特待
	真岡高校	1 名	推薦
	小山南高校	3 名	
	小山西高校	1 名	
	小山高校	1 名	
	白鷗足利高校	1 名	
4 期生(在籍 4 名) 2007 年度卒団	真岡高校	1 名	推薦
	小山西高校	1 名	推薦
	宇都宮工業高校	1 名	推薦
5 期生(在籍 18 名) 2008 年度卒団	佐野日大高校 2010 年度 JFA プリンスリーグ関東 2 部 出場 全国高校サッカー選手権大会 出場 2011 年度 JFA プリンスリーグ関東 2 部 出場	3 名	スポーツ特待 2 名、推薦名 1 名 2009 年度 国民体育大会 栃木県代表(少年の部) 1 名
	青藍泰斗高校	1 名	スポーツ特待
	栃木高校	4 名	推薦 1 名
	真岡高校	1 名	推薦
	小山西高校	3 名	推薦 1 名 2010 年度 国民体育大会 栃木県代表(少年の部) 1 名
	宇都宮短大付属高校	1 名	
	小山高専	1 名	
	国学院栃木高校	1 名	
	石橋高校	1 名	
6 期生(在籍 8 名) 2009 年度卒団	佐野日大高校	1 名	スポーツ特待
	白鷗足利高校	2 名	スポーツ特待 1 名
	栃木高校	2 名	
	小山高校	1 名	
	栃木工業高校	1 名	
7 期生(在籍 19 名) 2010 年度卒団	佐野日大高校	4 名	スポーツ特待 2 名、推薦 2 名
	国学院栃木高校	4 名	スポーツ特待 1 名
	小山南高校	1 名	推薦
	小山西高校	1 名	推薦
	栃木高校	3 名	
	真岡高校	2 名	
	小山高校	1 名	
	鹿沼高校	2 名	
	青藍泰斗高校	1 名	
8 期生(在籍 16 名) 2011 年度卒団 予定	佐野日大高校	4 名	スポーツ特待 4 名
	国学院栃木高校	4 名	スポーツ特待 1 名
	鹿島学園高校(鹿島アントラーズユース)	1 名	推薦
	県立高校? 未定者	7 名	

2012 年 3 月 3 日現在

## 連絡網について

当クラブは、基本として、『らくらく連絡網』という、携帯電話やPCのEメール機能を利用したシステムで各種連絡を配信しています。電話での連絡網と違い、時間が掛からず、低コストで連絡できます。また、文字で残るので、間違いが少なくなるはずです。登録時に少し面倒ですが、円滑な連絡をするためにご協力下さいますようお願いいたします。

### 登録方法

携帯電話のメール設定を確認する。

- ・ドメイン指定受信をご利用の方は、"ra9.jp" を追加します
- ・アドレス指定受信をご利用の方は、"info@ra9.jp" と "fctochigi@ra9.jp" を追加します。

4615589@ra9.jp に空メールを送る。

しばらくたつとメールが届きますので、メールにあるアドレスからメンバー登録をしてください。

- ・氏名 会員名+携帯の持ち主(“父”、“母”、本人のものであれば会員名のみ)
- ・学年 小1～中3
- ・携帯電話番号 ハイフンは要りません
- ・アンケート(生年月日や住所等)

以上を入力して、登録を完了してください。

その後、F.C.栃木スタッフが承認すると完了になります。

### 連絡事項

- ・会員一人につき、何名でも登録できますので、本人と母など複数で登録してもかまいません。
- ・メールアドレスを変更した場合は、すぐに登録しなおしてください。
- ・便利な機能ですのでご協力お願いします。また、分からない場合は、スタッフまでお尋ね下さい。

## 連絡窓口について

各カテゴリーの連絡窓口については下記の通りになります。電話でのご質問等はできるだけ控えたいと思いますので、なるべくメールにてお願いいたします。緊急連絡のみ、電話にてお願いします。

クラブ携帯メールアドレス fctochigi@ra9.jp スタッフ全員に配信されますので、宛名を入れてください。

### クラブ連絡先

住 所 : 〒328-0012 栃木県栃木市平柳町 3-42-6 コーポアイ A201

電 話 : 0282-27-0075

FAX : 0282-27-0075

E-MAIL: fctochigi@cc9.ne.jp

### ジュニアユース

多田 徹朗 090-8843-4862

山口 昌一 090-8818-0384

### ジュニア

中島 正貴 090-3002-9732

福富 敦 090-7233-5367

谷原 匠 090-2430-9164

### キッズ

谷原 匠 090-2430-9164

## 保護者の皆様へのお願い

### 指導体制について

当クラブは、指導スタッフ全員で会員全員を指導しています。大会に参加する都合上、監督やコーチを明記していますが、どのスタッフがどの学年を指導するとは決めていません。活動日に指導できるコーチが指導する体制をとっています。指導の方向性はスタッフで統一していますので心配はいりません。また、大会によっては、監督が変わることがありますのでご了承くださいますようお願いいたします。

### 活動時に用意するものについて

ボールを各自 1 個(Kids・Jr:4 号球、JY:5 号球)持ってきてください。また、必ずチーム名と氏名を明記してください。練習時の服装は洗濯などの都合があると思いますが、クラブ会員はクラブオリジナルグッズでご参加ください。また、着替えを必ず用意し、練習後は着替える習慣を身につけさせて下さい。冬季は防寒着をご用意ください。

水分補給のために、水やスポーツドリンクをご持参ください。特に夏季は多めにご用意ください。熱中症や熱射病を防ぐには水分補給が重要になります。

練習時には、活動に必要な高価なものは持ってこないで下さい。また、クラブオリジナルグッズより高価なものは着ないようにしてください。その他のグッズも必要以上に高価なものは使わないようにしてください。

携帯電話を持ってくることはあると思いますが、クラブ活動中の緊急連絡以外の使用は禁止します。

### 子どもたちの安全について

近年、子どもたちを被害者とした犯罪が増えてきました。本クラブにおいては幸いにもそのようなことは発生しておりませんが、十分注意して活動を行ってまいりたいと思います。特に注意が必要なのが、練習前後と大会等の引率時だと考えております。しかし、スタッフだけでは全員の子どもの見ることは大変難しいのが現実です。そこで、保護者の皆さまには、自分の子どもとともに近くにいる子どもたちの安全に気を配っていただければと思いますのでご協力いただけますようお願い致します。

### 活動会場への交通について

活動会場への交通に関しては、各家庭の事情等があると思いますので一概には言えませんが、原則として保護者の送り迎えをお願い致します。もし、自転車や徒歩で行動する場合には、目立つ服を着てライトと反射鏡を付けて十分気を付けるようご指導ください。但し、ジュニアユースに限っては、なるべく自分の力(徒歩、自転車、電車等)でくることが望ましいと思います。

### 会場でのルールやマナーの遵守について

練習や試合で利用する会場は、子どもたちの活動のために借りているものです。会場のルール守り、マナーある行動を心がけてください。特に、喫煙、飲酒、ペットの持ち込み等を禁止しているところがありますのでお気をつけください。また、ゴミのお持ち帰りにもご協力ください。栃木市内の学校は、敷地内が全面禁煙ですので、喫煙しないようお願いいたします。

各会場にて、駐車場の狭い場所がありますが、その場合は、乗り合わせなど協力していただき、路上駐車などはしないように気を付けてください。

### 応援について

応援する際に戦術的・技術的な指示を与えるような応援はおやめください。また、子供ですから、多くの情報を処理する能力はありません。逆に思い切ったプレーができなくなる可能性があります。コーチが明確な指示を致しますのでコーチを信じてください。

試合中に、選手やレフリーを批判するような言動はおやめください。どんなに優れた選手やレフリーも人間ですからミスすることは必ずあります。そのミスを批判することや抗議することは子どもたちにとって良い手本とはなりません。選手がミスを犯し、調子が悪かった場合には、批難したりするのではなく励ますような応援をしてください。また、選手たちの思いがけないプレーに対して笑うのはおやめ下さい。真剣にプレーする選手たちにとって失礼です。

レフリーのミスに対して抗議するのであれば手順を踏んで監督が行いますので、保護者の皆様には堪えて頂きますようお願い致します。

### 審判について

本クラブが大会に出場する際に、年間を通して保護者の皆さまに審判のお願いを致します。スタッフだけでは指導と審判の両方を行うことはできませんのでご協力いただきますようお願い致します。クラブにて、スポーツ安全保険に加入しますので、活動中に怪我等をした場合には申し出てください。

## 子どもたちの成長について

子どもたちは、日頃の練習の中で、着実に何かを身に付けていきます。サッカーの技術だけでなく、我慢強さや協調性等心理的な部分で成長していきます。トレセンに選考されたとか、試合勝ったということは、成長段階の子供たちにとっては通過点にしか過ぎません。重要なのは日頃の活動であって子どもたちが少しずつ成長していく過程です。保護者の皆様には、その少しずつの成長過程をしっかりと見て、そして誉めていただければと思います。

## 登録について

クラブ会員は、F.C.栃木の選手として、財団法人日本サッカー協会に選手登録をして、活動を行っていきます。他のサッカー団体での活動はしないで下さい。但し、スクール会員は、その限りではありません。

## スポーツ安全保険の加入について

会員は、入会時及び年度更新時にスポーツ安全保険に加入していただきます。加入の手続きはクラブが一括して行います。保険料(800円)は年会費に含まれておりますので特別に集金はいたしません。また、事務手続きの関係上、5日から10日ほどかかることをご了承ください。保険を適用する怪我をした場合(4日以上通院)には、スタッフまでお問い合わせください。手続きのご説明を致します。

## 入会申込書の記入事項が変更になった場合について

入会申込書の記入事項が変更になった場合には、スタッフまでお伝えくださいますようお願い致します。特に、住所や電話番号といった連絡先が変更になった場合には必ずお伝えくださいますようお願い致します。

## 個人情報について

近頃、情報マスメディアの発達にともない、思わぬところから個人情報が流出する事件が多発し、社会問題となっています。このような問題がありますが、本チームで管理します皆様の氏名や住所等は、厳重に管理していますのでご安心下さい。また、大会等におけるメンバー表・大会プログラム・名簿(連絡網)やホームページにおいて、必要な情報を使用することをご理解していただけますようお願い致します。

## 連絡網・名簿について

練習中止の連絡や事務連絡等をする際に、情報伝達の効率化を図るため、携帯電話のメール機能を使った『らくらく連絡網』のサイトを利用します。入会后、お早めに登録してください。また、メールアドレスが変わった場合には、再度登録してください。(利用方法、登録方法は別紙を参照下さい。)

## 休会・退会について

休会や退会をされる場合には、所定の休会届または退会届を提出してください。

休会をする場合には、休会する月の前月20日までに休会届を提出してください。退会する場合には、退会する当月の20日までに退会届を提出してください。それ以降に提出した場合には、会費の自動払込が行われます。その際の会費の返金は致しかねますので、ご了承下さい。

## 選手の体づくり・コンディションづくりについて

成長期の選手たちにとって、『トレーニング 栄養補給 休養』の循環は大変重要です。トレーニングにおいては、指導スタッフにて対応できますが、栄養補給、休養においては、保護者のご協力が必要になります。

栄養補給においては、トレーニング直後の補給が重要です。疲労を回復する効果が得られます。できれば、練習直後に摂取できるように、おにぎりまたは、プロテイン等持参するようにお願いします。また、成長期の選手たちは、新陳代謝がとても活発なので、体づくりのために、3食の食事にて、ご飯3杯、牛乳1杯、100%果汁ジュースを摂るようにしてください。

休養においては、成長期の子供たちは、体を成長させるために休養することが大事です。人よりトレーニングを積むことが必ずしもサッカーの上達には結びつきません。体を休めて、良いコンディションでトレーニングを行うことで、良いパフォーマンスを発揮でき、それが自信へ繋がっていきます。トレーニングをしすぎて、疲労が回復する前に、またトレーニングを行うことを繰り返していくと、どんどんパフォーマンスレベルは落ちていってしまいます。

## 怪我の処置について

成長期の選手たちには、外部からの衝撃による怪我だけではなく、急成長と過度のトレーニングによる怪我が多くなります。どちらの場合にもトレーニング後のアイシングは重要です。患部が熱を持っているときはアイシングをするようにしてください。やり方は、氷を袋に入れて患部に固定し、15分×3セット(5分インターバル)を行ってください。

# F.C.TOCHIGI

～会員規約～

## 〔名称〕

第 1 条 クラブの名称は、F.C.栃木と称する。(以下「本クラブ」と呼ぶ)

## 〔所在〕

第 2 条 本クラブは、栃木県栃木市に主たる事務所を置く。

## 〔運営〕

第 3 条 本クラブの運営は、特定非営利活動法人栃木アミスタススポーツクラブが行う。

## 〔目的〕

第 4 条 サッカーの普及及びサッカー選手の育成とサッカーを通じて地域の青少年の精神及び身体の健全な育成を図ると共に、地域スポーツの発展に努め、スポーツの振興に寄与することを目的とする。

## 〔会員種別〕

第 5 条 本クラブは、所属する会員のうち、財団法人日本サッカー協会に選手登録をする会員をクラブ会員、選手登録をしない会員をスクール会員と種別する。

## 〔入会資格〕

第 6 条 本クラブに入会できる者は、以下の者とする。

- (1)本クラブの目的に賛同し、本規約と規則、方針に従える者。
- (2)スポーツを行うにあたり、適した健康状態である者。
- (3)本クラブ以外のサッカー団体で活動をしていない者。但し、スクール会員は、この限りでない。
- (4)保護者の同意を得ている者。
- (5)本クラブの必要とする書類をすべて提出し、本クラブが入会を認めた者。

## 〔登録〕

第 7 条 本クラブは、財団法人日本サッカー協会にクラブ申請、チーム登録及び選手登録を行い、同協会の開催する大会に出場する。但し、スクール会員は、選手登録をしない。

## 〔指導日時〕

第 8 条 会員は、別に定められた日時に指導を受けるものとする。但し、悪天候等により実施不可能な場合には、本クラブの判断により活動を中止することができる。

## 〔指導内容〕

第 9 条 本クラブの指導要領及び細目に基づく個別的・具体的指導方法は、本クラブの代表、監督及びコーチが決定する。

## 〔入会手続〕

第 10 条 本クラブに入会する者は、所定の手続きを行い、本クラブの定める諸費用を支払わなければならない。尚、保護者は本規約に基づく責任を会員と連帯して負担しなければならない。

## 〔会費〕

第 11 条 会費は、年会費と月会費とする。金額、支払方法及び支払期限は、本クラブが別に定める。但し、一旦納入した会費は、如何なる理由があろうとも返還しない。また、大会、遠征またはその他の事由で必要な諸費用は別途支払わなければならない。

## 〔休会〕

第 12 条 休会を希望する場合には、休会を開始する前月 20 日までに、本クラブ所定の休会届を提出しなければならない。休会する前月の 20 日を過ぎた場合には、翌月扱いとし、会費は翌月まで支払う。尚、休会期間の月会費は不要とするが、年会費は支払う。また、休会期間は最長 3 ヶ月とし、それ以降休会する場合には、再度休会届けを提出しなければならない。再度休会届けが提出されない場合は、自動的に退会とする。

〔退会〕

第 13 条 退会を希望する場合には、退会をする当月 20 日までに、本クラブ所定の退会届を提出しなければならない。退会する当月 20 日を過ぎた場合には、翌月扱いとし、会費は翌月まで支払う。尚、退会届を提出しない限り会費は支払わなければならない。

〔入会期間の有効期限〕

第 14 条 入会后、小学 3 年生修了時、小学校卒業時、中学校卒業時をもって、本クラブと会員との入会における契約は自動的に解除されるものとする。尚、継続して入会を希望する場合には、再度入会申込書を提出しなければならない。

〔遵守事項〕

第 15 条 会員及び保護者は、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) ルールやマナーを守り、会員全員がサッカーに親しみ楽しめるようにすること。
- (2) 本クラブの活動中は、スタッフの指示に従うこと。
- (3) 本クラブの秩序を守り、規律正しい行動をすること。

〔除名〕

第 16 条 本クラブは、本規約の違反や本クラブの名誉を損なう等、会員としてふさわしくないと判断された者を退会させることができる。

〔保険〕

第 17 条 会員は、入会と同時に「スポーツ安全保険」に加入しなければならない。加入の手続きは、本クラブが一括して代行するが、事務手続きの関係上、5～10 日程かかるものとする。また、傷害保険または賠償責任保険を適用する事由が起こった場合の補償及び責任は、加入する保険会社の規約通りとする。尚、保険料は年会費に含まれるものとする。

〔負傷時の処置〕

第 18 条 会員が、本クラブの活動中に負傷した場合には、本クラブのスタッフが応急処置を施すが、その後の治療、通院入院等については一切責任を負わない。

〔活動中における責任〕

第 19 条 本クラブは、本規約及びスタッフの指示に従わないで起きた事故、盗難について一切責任を負わない。本クラブの活動中に起きた事故や傷害の補償、賠償は、「スポーツ安全保険」の範囲内とする。

〔活動の廃止・閉鎖〕

第 20 条 本クラブは、天変地異、社会情勢の変化、その他本クラブの活動の継続が困難となる事由が生じたときは、本クラブの活動を廃止、又は一時的に閉鎖することができる。

〔変更事項〕

第 21 条 会員は、住所又は連絡先等、入会申込事項に変更のあった場合には、速やかに本クラブまで届け出なければならない。

〔会費等の改定〕

第 22 条 本クラブは、本規約に基づいて会員が負担するべき諸費用を、社会情勢の変動及び指導体制の変更に応じて改定することができる。

〔細則〕

第 23 条 本規約に定めていない運営上必要な細則は、本クラブが定めることができる。

〔改定及び効力〕

第 24 条 本規約の改定及び変更は、本クラブの定めるものとし、その効力はすべての会員及びその保護者に及ぶものとする。

〔附則〕

本規約は、2003 年 4 月 1 日より施行する。

2004 年 3 月 31 日一部改定する。

2005 年 3 月 31 日一部改定する。

2006 年 3 月 31 日一部改定する。